

ご 挨拶

会長 高 木 俊 幸

朝夕は日ごとに涼しさの増すこの頃、みなさまにはますますのご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本協会の運営にあたりまして格別なるご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年6月20日には参議院本会議で、建築設計関係三団体（公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築家協会）の「建築物の設計・工事監理の業の適正化及び建築主等への情報開示の充実に関する共同提案」を踏まえ、議員立法として提出された建築士法改正案が可決、成立しました。この改正法は6月27日に公布され、一年以内に施行されます。改正された建築士法では、建築設備士の名称が初めて規定され、延2,000㎡を超える建築物の設計時に、建築設備について建築設備士の意見を聴くことを努力義務とする内容が盛り込まれました。

この改正建築士法が国会を通過する3週間余り前の5月27日には、自由民主党本部において高知の衆議院議員 山本有二先生が会長、当協会顧問の衆議院議員 平井たくや先生が幹事長という「住生活向上のための政策推進議員連盟」の設立総会が行われ、多くの先生方のご参加で設立することとなりました。まさに「設備設計議員連盟」のスタートですが、これからが大変な道のりとなることでしょう。

話は変わりますが、昨年11月に開催いたしました「建築設備展2013」には多大なご協力を頂き、会員一同感謝しております。「建築設備」の重要性、存在を業界はもちろんのこと、一般の方々にも広く知っていただく為に開催してまいりました建築設備展ですが、本年の建築設備展2014で9年連続開催、通算10回目の記念の展示会となります。今年のテーマは「省エネ！創エネ！畜エネ！最新設備で明るい未来！」で、昨年までと同様にサンポート高松で11月14日（金）、15日（土）に開催致します。賛助会の皆様のご協力のもと6月より準備委員会を立ち上げ、広報・宣伝、出展・催事、絵画の3部会で準備活動を行っております。

出展者、共催・協賛団体並びに関係各位、そして来場者すべてに利益のある展示会を目指し、本年は開催テーマにもありますように、省エネルギー・創エネルギー・蓄エネルギーの普及、地球温暖化防止に貢献して行きたいと考えております。そして絵画ポスターコンクールを通して子供達に建築設備・環境問題などに興味を持ってもらい、将来の設備技術者の育成に少しでも役立てればと思っております。

第10回の記念開催を盛り上げたいと存じますので、みなさまのご協力をお願い申し上げます。次第でございます。